

# 新型コロナウイルス感染症の影響などについて

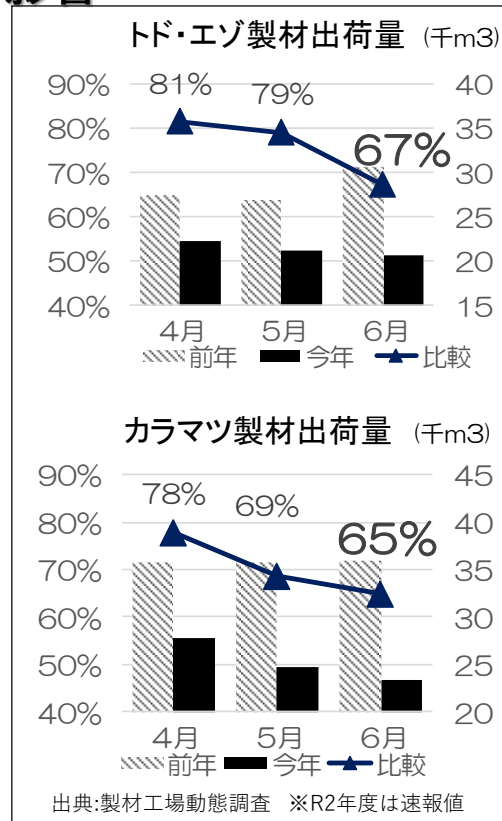
## 1 感染症拡大による林業・木材産業への影響

本年2月以降、物流や住宅建築の停滞などにより、輸送資材（梱包・パレット）や建築材等の**需要が減少**し、工場の**原木在庫荷量が増大**

木材需要の減少に伴い、主伐や伐採後の植林などの**森林整備が停滞する懸念**

事業量の減少などによる**経営不安と事業継続の危機**

本道の林業・木材産業や森林資源の循環利用に大きな影響をおよぼすおそれ



## 2 主な対応（国及び道の対策）

### ◆的確な対策を実施するための体制整備

- ・業界団体や関係企業、国（森林管理局）などによる**連絡会議**を4月に設置、情報を共有し、必要な対策を検討

### ◆資金確保や雇用維持などの経営支援

- ・事業者が必要とする**資金の実質無利子化・無担保化**など
- ・**持続化給付金、雇用調整助成金、経営継続補助金**などによる支援
- ・需給動向に応じた**持続的な森林整備**（植林・下刈り・保育間伐等）の実施

### ◆原木の滞留への対応、生産・流通体制強化への支援

- ・滞留している**原木の保管場所確保**に要する費用への支援
- ・トドマツ等の**大径材**を有効活用できる**加工施設整備**への支援
- ・**国有林材や道有林材の供給調整**（搬出期限延長、入札延期など）の実施

### ◆道産木材需要の回復・創出

- ・市町村等による**公共施設等の木造化・木質化**を支援
- ・**道庁本庁舎1階ロビーの木質化**に取り組み、道が率先して需要を喚起
- ・道産木材製品（HOKKAIDO WOOD）の**ブランド化、利用促進**
- ・飛沫を防止する製品の開発などにより、**道産木材を活用した新北海道スタイルの定着**を促進

**官民一体となった取組により、新型コロナの危機を乗り越え、森林資源の循環利用を着実に推進**